

**製品名: p16 (リン酸化 Ser326) ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab05144**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください (12 ヶ月有効)。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	20kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CDKN2A CDKN2A; CDKN2; MTS1; Cyclin-dependent kinase inhibitor 2A; isoforms 1/2/3; Cyclin-dependent kinase 4 inhibitor A; CDK4I; Multiple tumor suppressor 1; MTS-1; p16-INK4a; p16-INK4; p16INK4A
別名	
遺伝子 ID	1029.0
SwissProt ID	P42771
免疫原	抗血清は、Ser152 のリン酸化部位周辺のヒト p16-INK4a 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 107-156

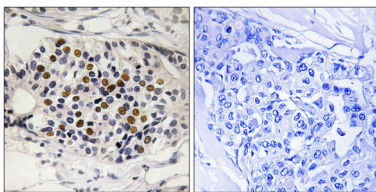
## 背景

p16-INK4A は細胞周期制御タンパク質であり、CDK4 および CDK6 と相互作用してサイクリン D との相互作用を阻害します。CDK4 または CDK6 による網膜芽細胞腫タンパク質のリン酸化を阻害します。4つの選択的スプライシングアイソフォームが報告されています。

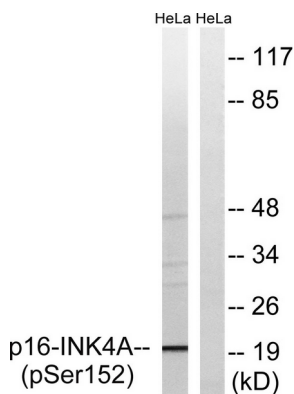
## 研究分野

細胞生物学

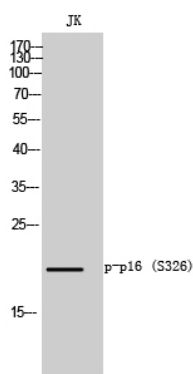
## 画像データ



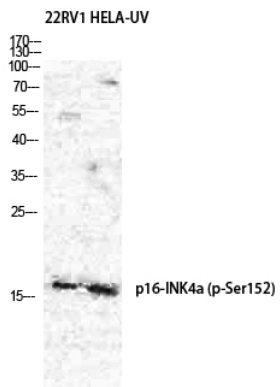
p16-INK4a (リン酸化 Ser152) 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌の免疫組織化学染色。右の写真はリン酸化ペプチドでブロッキングした状態。



EPO 20U/ml 15分処理した HeLa 細胞ライセートの p16-INK4a (リン酸化 Ser152) 抗体を用いたウェスタンブロット解析。右レーンはリン酸化ペプチドでブロッキングされている。



リン酸化 p16 (S326) ポリクローナル抗体 (1: 500 希釈) を用いた JK 細胞のウェスタンブロット解析



22RV1 HELA 細胞のリン酸化 p16 (S326) ポリクローナル抗体 (1: 500 希釈) を用いたウェスタンブロット解析